



The Service Club for the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

- 国際会長主題：「輝かそう、あなたの光を」Ulrik Lauridsen(デンマーク)
アジア会長主題：「新しい時代とともに、エレガントに変化を」Chen Ming Chen(台湾)
東日本区理事主題：「未来に向けて今すぐ行動しよう」佐藤重良（甲府21クラブ）
あずさ部長主題：「ワイズへの参加と交流を楽しもう」後藤明久（富士五湖クラブ）
甲府クラブ会長主題：「楽しいワイズ活動を全員参加で!」田中克男

甲府ワイズメンズクラブ

2023 3月会報

- 今月の強調目標
CS. ワイズメネット

■今月のことば■

「正しいことをしたければ偉くなれ」和久平八郎

「遠回りになっても、自分を信じてれば、正しいことはできる」青島俊作 神山玄太 選

今月の例会案内

日時：2023年3月14日（火）18：45～20：35
会場：ホテル談露館
担当：会員増強委員会
司会：丹後 佳代さん

プログラム

- ・開会点鐘 田中 克男 会長
- ・ワイズソング・ワイズの信条
- ・会長挨拶・ゲスト紹介 田中 克男 会長
- ・今月のことば 神山 玄太 君
- ・食前感謝
- ・ワイズディナー
- ・会員全員3分間スピーチ
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・諸報告
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 田中 克男 会長

2月のデータ

会員数 28名（内広義会員1名） 出席率 36 %
例会出席 メン10名 メネット1名 ニコニコ:40,000円
卓話者 2名 内藤いづみ 様 チャンティ様

■今月のことば 神山玄太

私の生き方に大きな影響を与えたドラマ「踊る大捜査線」（フジテレビ系・1997年1月～3月）で出てくるシーンです。青島俊作の上司の和久平八郎は、ドラマ第7話で「30年ヒラの刑事（デカ）をやってきた俺の結論だ」と、青島に所轄の刑事ではなく、警視庁に出世することを勧めます。でも青島は「（和久さんの言うことは）まだどういう意味だかよくわからない」といつつも、情報提供と引き換えに犯罪のもみ消しを提案してきた者に対して、それを断り、ドラマ第10話でこの言葉を述べることとなります。踊る大捜査線はもちろん刑事ドラマなのですが、ただ犯

//////// 「備えあれば憂いなし」 //////////

廣瀬 静男

桃の蕾も膨らみ、甲府盆地にも春がやってきました。卒業、入学、入社、転勤等人生の大きな変わり目、身の引き締まる季節です。仕事においては年度の締め括りと新しい年度に向けての準備の時期になります。

甲府クラブがホストを務めた4クラブ合同新年例会、あずさ部第二回評議会も皆さまの御協力により無事、大盛會のもと終わりました。3月4日、5日は次期クラブ会長・部役員研修会が御殿場の東山荘で開催されます。毎年難航している会長も決まりました。ワイズの新年度まであと4カ月ですが、東日本区大会（甲府で開催）、チャリティーランと大きなイベントが6月にはあります。年度の締めくくりと、次年度の計画が重なり、たいへん忙しくなります。

初めて参加した会長・部役員研修会で「まず計画を立てること」といわれたことが忘れられません。間際になり慌てないよう、早めに準備を始めましょう。

「ワイズ読本」（旧ワイズ必携）の冒頭に「ワイズメンズクラブで最も大切なことは親睦を源とする活発な奉仕活動からリーダーシップを生み出す自己研鑽である」という言葉が書かれていますが、一人ひとりがこの言葉を噛みしめ今期の後半の活動にとりくみましょう。

人を逮捕する正義の味方を描くのではなく、ストーリーの根底にある核心の部分は、組織論、官僚組織論です。むしろ事件の解決がポイントなのではなく、出世、人事、キャリア・ノンキャリア、意思決定過程、上意下達などが筋書きに織り込まれており、まさに人間の内面に着目した、人間ドラマです。何百回もドラマを見直し、何度もこのセリフに触れてきましたが、私はどちらも正解なんだと思いました。正しいことをするためにそれが行使できる地位を目指す、どんな立場でも自分の信念を貫き通す、どちらも正しいことなんだと思います。

2月例会報告 第2回あずさ部「厄除け」評議会報告



2月11日土曜日、第2回あずさ部「厄除け」評議会がホテル談露館で開催され、甲府クラブがホストクラブをつとめた関係から、2月例会もこれに合わせ行いました。

前日山梨県は2014年以来の大雪となり、開催が危ぶまれる状況になりましたが無事、長野県、東京都の各クラブからも時間通りに来県でき、なによりあずさ部部長も開催時間より早く会場に到着して余裕をもって評議会が後藤部長の開会点鐘で始まりました。田草川すみ江会員の聖書朗読とお祈りの後、甲府クラブ田中会長が、塩沢寺の厄除地蔵大祭から「厄除け」評議会の名をつけたと理由を説明しながら歓迎の挨拶を行いました。

評議会に入り、出席確認で評議会が成立されることが確認され、あずさ部部長挨拶は、コロナウィルスに負けないで、交流会や懇親会など積極的にやっていきたいとお話があり、佐藤東日本区理事からは、クラブ数が減少傾向にあるので、会員増強への更なる協力を求める挨拶がありました。

議案審議は、第一号議案2023-2024年の部役員が

承認。第二号議案2024-2025年部長推薦では、甲府クラブのピーターマウントフォードさんが推薦、承認されました。第三号議案CS助成金配分の件は松本クラブ、富士五湖クラブ、甲府21クラブに配分されることが承認されました。その後部長報告、会計中間報告、事業主査報告、クラブ会長報告があり、次に「チャンティといづみのいのちの響きにのせて」として内藤いづみさんとチャンティさんの卓話がありました。時間がない中「いい塩梅」という言葉を大切に、物事をいつも「いい塩梅」ですすめていきたいというお話と、チャンティさんの歌を聞き、最後に全員で歌って終了となりました。

写真撮影を一階階段でおこない、懇親会にはいりました。食前感謝の祈りを大澤祥子さんをお願いし、森本次期あずさ部長の乾杯で食事が始まりその後、参加クラブの紹介、クラブアピール、東日本区大会のアピールをおこなって、久々の対面での懇親会がおこなわれました。最後、甲府クラブの石川直前会長の感謝の言葉で閉会しました。

2月役員会報告

日時：2023年2月28日（火）18：30～19：40
 場所：山梨Y M C A グローバルコミュニティセンター内
 出席者：田中克、渡辺、廣瀬、田草川、標
 ○報告事項
 ・2月5日(日)ラロの会 バラの剪定
 参加者：ピーター・M、杉田
 ・2月11（土）11：00～14：40
 第二回あずさ部評議会（甲府クラブ2月例会振替）
 担当：役員会
 会場：談露館 全参加者：54名、ゲスト3名、甲府クラブ参加者：メン10名、メネット1名、開会式・評議会・閉会式、卓話「チャンティといづみのいのちの響きにのせて 内藤いづみ・チャンティ、懇親会では参加クラブ紹介、東日本区大会アピール、日本YMCA同盟国際協力募金40,000円が集まった。ホストクラブの甲府クラブは参加者が少なかった。呼びかけが足りなかった。評議会は予定時間をかなりオーバー。役員の発表時間を守るよう事前に徹底が必要。
 ・2月12日(日) ラロの会 バラの天地返し
 参加者：ピーター・M、杉田
 ○協議事項
 ・3月例会 担当：会員増強委員会
 メインプログラムは「会員卓話3分間スピーチ、今月のことばは神山メン、ハッピーバースデーは1～3月を一緒に行う。
 ・次年度甲府クラブ会長、役員の人選について
会長 金丸、副会長 渡辺・田草川、書記 廣瀬、会計 田中が決定。
 ○その他
 奈良傳賞候補者の推薦 2/28締切

これからの行事予定

- 3月14日（火）3月例会（ホテル談露館）
- 3月28日（火）役員会 山梨YMCA
- 4月11日（火）4月例会（ホテル談露館）
- 5月13日（土）あずさ部第三回評議会（松本市）
- 6月3日（土）4日（日）
 第26回東日本区大会（アピオ甲府）
 第25回山梨YMCAチャリティーラン

1月～3月 バースデー

ハッピーバースデー（メン）
 中島達人（3） 杉田雄二（5） 田草川すみ江（25）

1月

ハッピーバースデー（メネット・パートナー）
 石原久美（基平）（18）

ハッピーバースデー（メン）

廣瀬静男（18）

2月

ハッピーバースデー（メネット・パートナー）
 金丸美香（13） 田中千里（24）

ハッピーバースデー（メネット・パートナー）

3月

鶴田美恵子（18）

第26回東日本区大会
 6月3日(土)4日(日)(アピオ甲府)

東日本区大会

2023年6月3日・4日の両日、山梨県 甲府市で第26回 東日本区大会が行われます。ホストクラブは甲府21、あずさ部ホストクラブの支援を受けて開催されることになりました。「かふふ・く」って何？ 街歩きで、甲府・かふふと書きます。そして、この甲府に来ること、甲府・か、かまろ「あふろ」になまという面白いキャッチコピーです。ちなみに、サブタイトル「あなたの置き忘れたものを、取りにきてください」は、電卓内に隠れた数ではありません。毎年6月に入学する、その日は、卒業と、感動があります。どうぞ、取りにきてください。

北口のバラの大剪定と天地返し

杉田 雄二

甲府ワイズメンズクラブの創立60周年記念事業で寄贈した「北口よっちゃばれ広場のバラ」は、その後、北口まちづくり委員会の「ラ・ロの会」が育成・手入れ等管理を行っています。

水やり、消毒、草取り、花柄摘み等のほか、年一回の大剪定と天地返しがあります。今年も2月5日の日曜日の午前中に大剪定、同じく12日に天地返しが行われました。

大剪定は冬剪定とも呼ばれ、通常の剪定とは異なり、春に良い花を咲かせるために、枝をバサリ切って短くする剪定です。バラの専門家の後藤みどり先生から剪定手法の指導をいただき、ラ・ロの会会員等約30名により、北口の地植え・鉢植えのばら剪定、フェンスやオベリスクのつるバラの剪定と誘引を行いました。また、天地返しは、冬に行う土壌改良で、鉢植えの土の入れ替えと、植込みバラの表土の天地返しを、ラ・ロの会会員と甲府北・東ロータリークラブ、北口まちづくり委員会関係者等約40名で行いました。

当クラブからは両日、ピーターさんと杉田が参加しました。今回は、日ごろのボランティアのお礼として、まちづくり委員会から参加者全員に、鉢植えのバラの苗が一鉢づつ贈られました。

今年もきれいなバラが心を癒してくれると思っています。



YMCA 「夢」かたちにたより

総主事 中田 純子

2023年1月31日、高齢者事業「ぶどうの木」が地域開発による事業閉所を迎えました。多くの方々にささえられた10年に感謝と共に心の引継ぎを実感しました。どんなことにも誕生があり終わりが存在します。総主事1年目に事業所の終わりに立ち会う事に心痛を感じていましたが、そうではなく次の夢の誕生の訪れを待つ祈りの時間を与えられたのだと心引き締まる瞬間でした。

2月に入り、コロナ禍の影響で3年越しとなった山梨での全国総主事会議が8日から10日まで開催され無事に終わることが出来ました。全国の総主事をお迎えするにあたりこれまでに体験したことのない緊張感がありましたが、総主事1年目に皆様をお招きできました事に喜びと共に感謝がこみ上げ、守られている瞬間でした。

また、2月の第3水曜日は「ピンクシャツデー」でした。第3週目をピンクシャツウイークとし、いじめについて深く考える時間を持ちました。そこで児童発達支援事業に通う児童たちが「いじめをなくそう」を大人に伝えたい、自分たちの生活を支えてくれている市役所の偉い人に訴えて聞いてもらいたい」と意見がでました。私たち大人は、この声を実現に導くため、甲府市へ相談しました。市は早急な対応で21日の火曜日に市教育長へ訴える機会を作って下さりこどもの願いが叶った瞬間でした。放課後児童クラブ、児童発達支援事業放課後等児童クラブのこどもたちは商店街を歩き、いじめの撲滅を訴え、ポスター掲示のお願いに回り多くの商店にご協力いただきました。

地域と共に歩む私達は、多くの人々につながり・可能性にあふれた地域と協働していきたいと考え、地域社会がよくなっていく未来を創造します。未来への夢の可能性があふれる今、夢を描き続ける人がつながってゆけば、その働きは永遠であると実感し、みんなの夢の実現を形にしていきたいと祈りを守る月となりました。

